



今月は盛里地区を歩きます。

①天正寺

与繩日影地区から玉川へ抜ける峠の途中に小さいお寺があります。ここが天正寺で、小山田越中守信有と武田信虎の妹との間に生まれた女が開いたと言われています。「甲斐国誌」によると、信有の女は北条氏の家臣某に嫁す約束があり、いよいよ結婚というとき、婚約者は小沼まで来たところで急病のためついに死亡してしまいました。この知らせを聞いた信有の女は尼となつてこの寺を開き、その余生を静かに送つたと記述してあります。現在はこの寺は無住となつており、墓地だけが残されています。

②与繩城跡

与繩日影地区の南側の段丘上に与繩城跡があります。この城跡は、「日影城」「平城」とも呼ばれ、現在もお曲輪、堀などの遺構が残されています。城主が誰であったのか特定はできませんが、中世の豪族の一人がここにいたことは遺構からも明らかです。

③蚕影山の観音石仏

与繩上手地区の東の蚕影山に、三十三観音が祀られています。これは西国三十三番観音霊場巡りにならつたもので、一番には地藏菩薩の石仏が並べられ、如意輪、聖一手、十一面、馬頭などの観音が祀られています。三十三番目の付近に大日如来の石像と、蚕影神と刻まれた石柱と、雨屋があり、雨屋の中には蚕影神を中心、兵頭、大日如来の三神を祀つた祠があり



縄文時代中期の復元住居



復元首級のある石船神社



ます。都留市内で三十三観音石仏が揃っているのは、この蚕影山だけです。

④本光寺

朝日馬場にある寺で、旭洞山本光寺といえます。寺宝の香炉は門前の「みささぎ」の中から出土したものといわれ、桐と菊の紋章が刻印された立派なものです。また、郷土の画家である旭岳麟の軸や、市の文化財に指定されている「伝昌寺の板碑」が伝えられています。

⑤石船神社

旭小学校の横にある神社が石船神社です。この神社には、大塔宮護良親王と言われている御首級が伝えられており、毎年一月十五日には祭礼当番引継式において拝観できます。また、ムササビの住む神社としても全国的に有名で、小学校の教科書にも掲載されています。

⑥尾咲原遺跡復元住居

旭小学校の裏に、縄文時代中期の住居が復元されています。この小学校の敷地から、建設工事に伴う調査で、多くの遺構や遺物が発掘されました。

問合せ

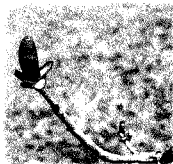
生涯学習課 文化振興担当

ネイチャーセンターガイド(11)

●ネイチャーセンターでは...

センター年間イベントが決まりました。「手作り」を大きなテーマとしてイベントを開き、センター内の季節ごとの常設展示衣替えと特別展3回を予定しています。ぜひ、足を運んでください。

また、みなさんがお持ちの都留市内の動・植物に関する貴重な情報もお待ちしています。



この冬芽は何の冬芽かな？
こたえは2月号でね！



みなさん、昨年の1月の大雪の日、私は三ツ峠の北口登山道へ動物の足跡探しへと出かけました。腰まで雪にうもれ、突き進むこと2時間、たくさんの動物たちと出会うことができました。姿は見えなくても、イノシシが80センチにもなる雪をどけて根を食べていたり、カモシカがおなかを雪にすりながら歩いていたり、ノウサギがテンに追いかけられている「足跡」でした。目の前に動物たちが活動している姿がうかんできて、楽しくなっていました。

●森・林・川のサテライトでは...

動物が安心してサテライトを利用できる空間づくりを展開していきます。

★森サテでは、イタチ、テン、ノネズミそしてイノシシなどが観察できるように...

★林サテでは、リスやムササビが観察できるように...

★川サテでは、水辺にすむ昆虫や野鳥が観察できるように...

★生態園の池では、トンボをはじめカエルなどに住みやすい環境づくりを...

連絡・問合せ 都留いきものふれあいの里

ネイチャーセンター ☎(45) 6222